

2005年度 日本液晶学会 第2回理事会議事録

日時：2005年4月16日（土）午後1時00分～5時30分

会場：東京工業大学イノベーションセンター 805号室（田町）

出席：竹添秀男，赤木和夫，小野浩司，川月喜弘，清水 洋，高橋泰樹，竹内清文，伊達宗和，鳥海弥和，内藤裕義，中山敬三，平岡一幸，袋 裕善，藤掛英夫，松川秀樹，松下哲也，森 裕行，山本 潤

欠席：木村直史

オブザーバー出席：中村尚武（2005年度討論会実行委員長），沼田（事務局）

議案

1) 承認事項

1-1 会員入退会の承認

- ・2005年度2～3月の入退会者数が会員委員会より報告され，承認された。

1-2 学会賞選考委員会

- ・赤木副会長より学会賞公募案内・表彰規定改定案が提案され，承認された。

2) 報告事項

2-1 総務委員会（資料05-04-1）

（メール審議）

- ・第1回理事会より第2～4回のメール審議が行われ、いずれも承認されていることが報告された。

第2回メール審議：2005 光科学討論会協賛

第3回メール審議：第13回小角散乱国際会議協賛

第4回メール審議：第1回理事会議事録

- ・鳥海副会長から、役員推薦（選挙管理）委員会の設置についての概要説明と定員、委員候補が示され、承認された。

2-2 財務委員会（資料05-04-2）

（資産管理）

- ・最終の微調整があることを前提に、2004年度決算が報告された。
- ・会誌関係コスト削減の一環として、会誌印刷部数を現状の1750部から1500部に減らした。1500部が妥当かどうかの意見も出されたが当面は1500部とし、不都合が生じてきた場合は、編集委員会から案を出していただくこととした。
- ・パンフレット・ポスターの改訂費用面は財務委員会としては了承した。以降は会員委員会のマターとして進めることとなった。

2-4 編集委員会（資料05-04-3）

- ・小野編集担当理事より、今年度の発行予定、編集委員会開催予定が報告された。
- ・編集委員会規則が存在しないとの認識から規則案が提示されたが、平成13年に編集委員会規則が制定されていることから提案内容は その規則との比較の上必要ならば再提案とした。
- ・編集委員会規則の存在を早急に確認し、情報委員会経由でホームページに掲載することとした。
- ・引継や規則の保管方法など曖昧さの指摘があったが、今後の対応として他案件で公表されていない規

則等は早急にホームページに掲載することとした。

2-5 情報委員会（資料05-04-4）

- ・PAC社提供のMMBシステムからメール配信ができるようになった。
- ・昨年からの学会記事は会誌には掲載しなくなっているにもかかわらずホームページに掲載している「公募・求人掲載案内」は学会誌掲載をベースにしたものであるので変更する必要がある、ホームページへの新たな「公募・求人掲示板への投稿の手引き」を作成した。

2-7 会員委員会（資料05-04-5）

- ・学生会員増加のために液晶学会に関係する主な大学の各研究室へ学生調査を行った結果を集計し、リストを完成させる。
- ・入会案内文面の改訂をパンフレット用とホームページ掲載用の2種類作成する。その際、会員に対するメリットを明確にしておく。

2-8 研究委員会（資料05-04-6）

- ・フォーラムに関連する学会細則の一部文言を修正する（下記）こととした。

I 総則

第1条 日本液晶学会内に研究フォーラムを設定することができ、その目的は次のとおりとする。

- (1) 液晶に関わる個別の分野の発展を日常的に促すこと
- (2) 研究会活動などを通じて、会員相互の日常的な交流を図ること
- (3) 境際分野である液晶研究の特質を踏まえ、異分野間の交流を図ること
- (4) 各分野からの立場から交流を図ること

- ・フォーラム規約をホームページに掲載することが承認された。

2-5 2005年液晶討論会実行委員会（資料050416）

- ・中村実行委員長より、開催概要、会場設備、作業日程について報告された。
- ・2005年度は昨年と同じ方式をとり、PAC社の受付システムは来年以降の利用検討することとして本年は利用しない、予稿集とCD-ROM製作も 高分子学会等の実績から小宮山印刷に依頼することとした。

3) 審議事項

3-1 総務委員会（会則変更）

- ・会則の変更は総会決議事項であるが緊急を要する変更に対応できる（理事会決議で変更）体制を整える必要がある。
- ・主催・共催・協賛の定義と諾否の基準：総務委員会提出の原案が承認された。以降、判断時の参考とするが、今後の理事会での意見も考慮してゆく。
- ・液晶学会規約（液晶討論会、講演会、サマースクールの開催場所決定に関する規約）：総務委員会より原案が提示された。時間の都合上以降、メール審議の上で決めていくこととした。
- ・鳥海副会長が全体の会則の有無も含めて整理を行い、必要な会則については新たに作成する方向で検討していくこととした。

3-2 会員委員会（会員資格）

- ・入会方法の改訂案（入会は原則Webで申し込みとする）が示され、承認された。
- ・会費未納者に対する細則への明文化する件は、内容をさらに固めて再度会員委員会で検討する。検討結果はメール審議もしくは次回理事会で再審議することとした。

3-3 研究委員会（口座開設と管理方法）

- ・サマースクールも同様に毎年担当が替わることによって変更する銀行口座をなるべく統一させ管理も一本化したいとの要望が出された。振り込み手数料のことを考えれば郵便振替口座を作るのが望ましいが、郵便振替口座は銀行口座に比べて開設に時間がかかり審査も厳しいこと、さらに払い出しに不便である等の意見が出された。問題点等を洗い出して継続審議事項とした。

4) その他

・次回理事会：2004年7月23日（土）13:00～17:00，東工大イノベーションセンター

配布資料

資料2005-04-01：2005年度第2回日本液晶学会理事会資料（総務委員会）

資料2005-04-02：2005年度第2回日本液晶学会理事会資料（財務委員会）

資料2005-04-03：2005年度第2回日本液晶学会理事会資料（編集委員会）

資料2005-04-04：2005年度第2回日本液晶学会理事会資料（情報委員会）

資料2005-04-05：2005年度第2回日本液晶学会理事会資料（会員委員会）

資料2005-04-06：2005年度第2回日本液晶学会理事会資料（研究委員会）

資料050416：2005年度第2回日本液晶学会理事会資料（2005年度日本液晶学会討論会実行委員会）

日本液晶学会理事会アクションリスト

2003-1-09：行事開催地公募制再検討（SS運営委員会，討論会運営委員会）

2003-1-12：営利団体主催展示会協賛見直し（総務，財務，会員，会長，副会長）

2003-4-01：講演会・討論会の開催方法の検討（総務，財務）

2004-1-05：幽霊会員の防止対策・会費徴収方法・学生会員の管理・登録フォーマットの整備（会員委員会）

2004-2-02：出版事業に関するプロジェクトチーム編成，および調査（会長，副会長，総務，編集委員会）

2005-1-02：学会賞推薦基準の見直し（会長，表彰委員会委員長）

2005-1-03：役員数の見直し（会長，副会長，総務委員会）

2005-1-05：会員資格の内規制定（会長，副会長，会員委員会）

2005-2-01：会則変更のたたき台作成と調整（会長，副会長，総務委員会）

2005-2-02：会費未納者に対する会則への明文化（会員委員会）

2005-2-03：サマースクール、フォーラムの口座開設と管理方法（会長、副会長、総務委員会、研究委員会）

以上